		十八人	20	十反	争/分争:	未計画ン	רן —					
No.	1340-030	() ****** 農業本自公定伽欽公,與門歌公園後事務						禹部		会事務局 会事務局		
-	政策名			る産業のまちづ) < 1)					_馬 の 長名		
政策	佐笙夕	0 1		・水産業の振興					所属			
体系	基本事業名	0 1	農林業	経営体への支	援				電話			
Ŧ	予算科目	会計 一般	款 0 6		事業 80090	事業名 農業委員会	費	— 法令 根拠	農業委員会等 市農業委員会 部会規程	に関す	する法律第6名 規則,霧島市/	条,第21条,霧島 農業委員会専門
				方、手順、詳細					<u>t</u>)		事業期	間
農地	也法関連の申記 と例総会(農地	青書に	基づき , 冬・4冬	, 総会にて受理、 ・5条申請等の許	許可・不許可の	の意見決定や	審議る	を行う。毎	月一回、専門部		単年度のみ	
作成し	」、農業委員へ	\送付。	、専門部	『会等の資料等の	作成。定例総:	会の議事録作					単年度繰返	
の諮問	引、許可書の発	卷行、 /	農業委員	員研修の手配。農	業委員報酬等	の支払事務。				14		S 32 年度~)
											期間限定複数	效年度
4 TE	小	(DO)								Ľ⇒	(年度	~ 年度)
	状把握の部 務事業の目		標									
手	段(主な活動])						活動	省標(事務事業の		量を表す指標)	
	<mark>F度実績(20</mark> 年 「1925年 「1925年		行った:	主な活動)					名称			単位
争仍有	未悩女に円し	<i>)</i> 。						ア専門	部会の回数			回
21日	F度計画 (216	王度に	针面1.	ている主な活動	1		\Rightarrow	イ 定例	総会の回数			
	度同樣。	T/X/C	м	CV. 0	,		,	ウ受付	審査件数			件
対	象(誰、何を	対象に	してい	るのか) *人や	自然資源等			対象:	指標(対象の大き	さを表	す指標)	
霧島市	下内の農地						_		名称			単位
							\Rightarrow	/ 務局	市内の耕地面積	Į		h a
								ウ				
				象をどう変えるの	りか)			成果:	指標(対象におけ		図の達成度を表	<mark>す指標)</mark>
辰地	法に基づいた	辰地の)有엤利,	用が凶られる。			\Rightarrow	ア不許	<u>名称</u> 可件数			単位 件
							7	1	311.50			11
υ±	·田 / ぱ / ナヽ4±	H 1- 4	± 7 ¥ /-+ 1-	+700				ウトから		*##	克	
	<mark>果(どんな結</mark> 体質化が強化) ຈູບທາ)				<u> </u>	<mark>发果指標(結果σ</mark> 名称		曼を衣り拍信)	単位
							\Rightarrow		農業者数			世帯
							7	イウ				
(2) 総	事業費·指標	等	単位	18年度	19年度	20年度		<u>2</u> 1年度				
	の推			(実績)	(実績)	(実績)		(見込)	20			
	財 国庫支 都道府県		千円	9,340	9,040	8,54	3	8,20	50			
事 業 投費	源 地方	債	千円									
投費	訳 その		千円	70.040	70.000	00.07		07.0	75			
λ	一般則 事業費計	<u>1 까</u> (A)	千円	78,810 88,150	76,666 85,706	90,87 99,41		87,90 96,10				
量—	3.210241	()										
-	\T = 1.110.1=	ア		12	12		2		12			
	活動指標	イ ウ	件	12 1,648	12 1,709	1 1,49	2	1,50	12			
		ーァ	h a	6,500	6,450	6,45		6,4				
	対象指標	1						•				
		<u>ウ</u> ア	件	3	7		0		2			
	成果指標	1			•							
-		ウ ア	世帯	300	313	32	3	ک	21	_		
上	位成果指標	1	C (f)	300	010	32		٥,	- 1			
(O) =	羽ま光の理	ウ		辛日 签								
(3) 事	「務事業の環 の事務事業を	児发化 ・開始	<u>したきっ</u>	意見等 ○かけは何か?(ハつ頃どんかタ	経緯で開始さ	h.t-	のかっ				
	マーナッカナ木で	니시니니	0,00	13 17 10 17 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	・・ファスこしつか	エルチ く アンゴンゴ く	1010	· 10				

優良農地を守り,農家の農業生産力を増進するため,農地等の利用関係の調整を図るため昭和32年から開始された。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

農地法3条申請市外居住者の所有権移転申請の県許可分及び2ha以下の農地法4条5条の規定による農地の転用及び移転の許可権限及び無断転用等 に対する指導が平成21年4月より県から移譲され、市で当月内に許可が出せるようになっている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

権限移譲された事により、許可までの日数が約1ヶ月短縮されており、喜ばれている。

	事務事業名 務	会定例総会・専門部会関係事 所属部 農業委員会事務局 所属課 農業委員会事務局	ם ה							
2	評価の部(SEE) * 原則は 政策体系との整合性	『後評価、ただし複数年度事業は途中評価 □ 見直し余地がある【理由】 <mark>→</mark>								
目	この事務事業の目的は市(町 策体系に結びつくか?意図 が結果に結びついているか	定例総会を行うことによって優良農地を守り、農業生産の向上や農業経営の安定化が図られるので、政策体系に結びついている。								
的妥	公共関与の妥当性	□見直し余地がある【理由】 🦜 🔽 妥当である 【理由】 🖜								
作王	なぜこの事業を市(町)が行ればならないのか?税金を投え 達成する目的か?	農業委員会等に関する法律にもとづく事務である。								
1Щ	対象・意図の妥当性	■見直し余地がある【理由】 🕽 🔽 適切である 【理由】 🕏								
	対象を限定・追加すべきか? 限定・拡充すべきか?	土地の農業上の効率的な利用を図るためにその利用関係を調整する事務であり、対象意図とも妥当である。								
	成果の向上余地	□向上余地がある【理由】 🕟 🔽 向上余地がない【理由】 🕟	□向上余地がある【理由】 □ 向上余地がない【理由】 □							
	成果を向上させる余地はある 果の現状水準とあるべき水準 異はないか?何が原因で成 が期待できないのか?	農地法第3条・4条・5条の許認可申請にもとづ〈審査を行う事務であり、成果の向上余地はない。								
有	廃止・休止の成果への	響 □影響無 【理由】 → □影響有 【その内容】 →								
効性評価	事務事業を廃止・休止した場響の有無とその内容は?	農地法違反となるため廃止できない。								
П	類似事業との統廃合・ 可能性	携の								
	目的を達成するには、この事	事業 ──統廃合できる 🥄 🔲 連携できる 🕄 ── 統廃合できない 🕄 ── □連携できな	ر ا این							
	以外他に方法はないか?類 との統廃合ができるか?類似 の連携を図ることにより、成果	i業と ┃ 類似事業がない。								
	が期待できるか?	▼他に手段がない [理由] 2								
	事業費の削減余地	□削減余地がある【理由】 □ 削減余地がない【理由】 □ 1 削減余地がない【理由】 □ 20日前後に字例は	必合を行い 家							
効率	の協力など)	できな 農地法許可申請の受付締切を毎月初日とし、申請された場所を現地確認し、20日前後に定例終住民 議し26日前後に開催される県農業会議常任委員会議に諮問し許可書を発行している。、毎月の『いため、削減の余地ない。								
性評	人件費(延べ業務時間 減余地									
1Щ	やり方を工夫して延べ業務時減できないか?成果を下げて 正職員以外の職員や委託でいか?(アウトソーシングなど	こより ければならず削減余地がない。	F成を行わな							
公	受益機会·費用負担の 化余地	団正 □見直し余地がある【理由】 □ 公平・公正である【理由】 □								
計	事業の内容が一部の受益者 ていて不公平ではないか?									
価	負担が公平・公正になってし	か?								
	評価結果の総括と今後の) 1次評価者としての評価	う向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄] 果 (2)全体総括(振り返り、反省点)								
\'	目的妥当性 🔽 🛚 🔽	刀 □ 見直し余地あり <mark>→</mark>								
		刀 □ 見直し余地あり 適切な事業であって、現状維持とする。								
	効率性 ▽ j 公平性 ▽ j									
(3)) 今後の事業の方向性(改	改善案 ・・・複数選択可 (4) 改革・改善による期								
<	目的再設定	事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) 事業のやり方改善(公平性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) (廃止・休止の場合は	ζ -							
		成 維 果 低 下								
(5))改革、改善を実現する上	解決すべき課題(壁)とその解決策								

		十八人	20	牛皮	# ///#	未計画ン	I.						
No. 1340-040 事 務 事業名 農業者年金事務							所属			会事務局			
	政策名			る産業のまちつ	۲/ ۱۱					所原課長		展業安貝 西山 幹	.会事務局 ±
政策	佐笙夕	0 1		・水産業の振興	/ \'/					所属 (振興グル	
体系	基本事業名	0 1		※経営体への	 支援					電話	, ,	45-5111	
		会計	款	項丨目	事業	事業名			法会 猫			年 全 其全法	,同 基金法施
3	予算科目	一般	0 6	0 1 0 1	80010 農	業者年金事	務事業	¥		立 1 以 な へ た 令 , 同 基金			1,19 全亚/公池
事務	事業の概要(具体的	りなやり	┗ □方、手順、詳細	 。期間限定複	数年度事業	は全化	本侈	 を記述)			事業期	間
年金	の加入普及推	進と適	切な年金	金受給の推進を図	3る。また , 農業者	者年金の受給	者で任	E意	の組織をつ	くり,会員相	□ 単	年度のみ	,- <u>-</u>
	親睦を凶ることを 業者年金制度	₹目的!	こ沽動し	,その受給者会の)事務を農業委!	員会事務局で	行つて	[5.		_ 22	在 中心に	
受		談·基金	金に受給	i書類等の提出·年	F金証書交付·玛	見況届受理·基	金に	報告	·台帳管理	ŀ加入促進	✓ 甲	年度繰返	S 46 年度~)
等											口期	➡ (引間限定複数	
											<u>□</u> (年度	
	状把握の部 務事業の目		+亜										
	●傍事業の日 段(主な活動		17示						活動指標	票(事務事業の	活動量	を表す指標)	
20年	丰度実績(20年	F度に	行った	主な活動)					7423341	名称	7,1,2,7,1		単位
事務	事業の概要に同	司じ						ア	新制度の	加入者数			人
							١.						
21至	E度計画(21年	王度に	計画し	ている主な活動	1)		\Rightarrow	1	広報誌や	りパンフの作り	成及び	配布	部
	度と同様	1 /2.10	нішо	CV - G _ C/ []			,	ゥ					
				<mark>るのか) * 人や </mark> ニ加入する農業従					対象指標	票 <u>(対象の大きる</u> 名称	を表す	指標)	単位
	者年金受給者		26 T MIC	-M1/() ORXIC	70			ア	20歳以上60歳未満の国民年金に加入する農業従事者			人	
							,	1		F金受給者会	員数		人
幸	図(この重業	にょっ	ア 対	象をどう変えるの	D 4V)			ウ		亜/対象におけ	ス音図(り達成度を表	おお押り
·農業	者年金に加入	しても		8.6.C.J.Z.7.00	<i>(213</i>)			成果指標(対象における意図の達成度を表す指 名称					単位
·会員	相互で交流で	きる						-	7 農業者年金への新規加入者 人 (農業者年金受給者会員数 人				<u>۲</u>
							,	イウ	辰美石円	- 金文紹有会	貝数		
結	果(どんな結	果に終	吉び付け	けるのか)					上位成果	:指標(結果の	達成度	を表す指標)	
経営	体質が強化さ	れる。						7	名称 単位 ア 認定農業者数 人				単位
							\Rightarrow	7	祁 华辰未	そ日 奴			
								ウ					
(2) 総	事業費・指標 の推		単位	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)			1年度 見込)				
	財国庫支		千円	(天順)	(大順)			(.	元心)				
4	和道府県3 源		千円										
業	源 地方 ・		千円	1,500	1,335	1,70	00		1.400				
投費	月又只		千円	1,000	1,000	.,,,			1,100				
量—	事業費計	(A)	千円	1,500	1,335	1,70	00		1,400				
\vdash		ア	,	1	4	,	10		4				
	活動指標	7	部	4,500	2,650	4,50	-		4,500				
		ウ		5	5		6		4				
	対象指標	ア イ	人	904	812	35 76	55 60		355 718				
	ルプロ[八S [へ	ウ		304	012	/(,,,		7 10				
	+ - + + +	ア	\	1	4		10		1				
	成果指標	イ ウ	人	904	812	76	60		718				
		ア	人	300	313	32	23		321				
上	位成果指標	1											
(3) 重	務事業の環	ウ 遺変4	(.)住民	音貝等									<u> </u>
				^{思え号} かけは何か?Ⅰ	ハつほどんため	ス 場で閉 かっ	s to t-	ωt	ነ\ 2				

農業者年金制度は、昭和46年から「農業者にもサラリーマンなみの老後保障の年金を」との農業者からの要望がなされ発足した。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成13年までの農業者年金は,賦課方式であり,受給者に比べて加入者が減少したことに伴い,年金財政が悪化したため,平成14年1月1日から,積み 立て方式の新農業者年金制度に移行した。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

旧制度の不信感はもとより、国民年金問題で将来支払われるか不安を抱いている方が多く、新農業者年金制度は積み立て方式でまた、年齢や青色申告などの条件が合えば政策支援も受けられる利点等について、広く理解を得るための研修会等を開いて広報して欲しいとの要望がある。

	事務事業名	農業者年金事			農業委員会事務局	所属課農	業委員会事務局				
2	評価の部(SEE) * 政策体系との整		望価、ただし複数年度事業は ┃ 見直し余地がある 【理		▼ 結びついている	【理由】 つ	<u> </u>				
	この事務事業の目的 策体系に結びつくか が結果に結びついて	、? 意図すること	農業従事者が農業者年金への加入をすることで将来の生活安定を図り、安心して農業に専念できる環境を整えることから政策体系に結びついている。								
的妥	公共関与の妥	当性	□見直し余地がある【理	由】为	☑ 妥当である 【理	由】 🕏					
	達成する目的か?		農業者年金基金法にもとづく事務であり妥当である。								
価	対象・意図の妥	妥当性	■見直し余地がある 【理	申】之	☑ 適切である 【理	由)之					
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか	?	対象を農業者年金の対象者とし、加入促進を意図としていることから、対象・意図それぞれ法に基づくものであって妥当である。								
	成果の向上余	地	┃		☑ 向上余地がない	【理由】 🕤	•				
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 原因で成果向上	農業者年金への新規加入については年々厳しい状況であり、成果の向上余地としてはない。								
有	廃止・休止の成	以果への影響	□影響無【理由】与		▶ 影響有 【その内	容] 🤼					
効性評	事務事業を廃止・休響の有無とその内容		法律に基づく継続して行わなければならない事務業であるため廃止できない。								
価	類似事業との約 可能性	統廃合·連携の	□ 他に手段がある(具体)	的な手段,	事務事業)						
	目的を達成するには		□ 統廃合できる 🕤 🔲	連携できる	る 🖜 📗 統廃合で	きない 🕤	□連携できない 🤝				
	以外他に方法はない との統廃合ができる。 の連携を図ることに。	か?類似事業と	 他に類似事業はない。 								
-	が期待できるか?	소+++	✓ 他に手段がない 【理由一 削減余地がある 【理由		▼ 削減余地がない	(理由) 与	_				
	成果を下げずに事業			11 💠	HINWAN PER TAVE	1注四1	•				
効率	いか?(仕様や工法 の協力など)	の適正化、住民	事業費は、年金基金からの受		用されているので削減て	ごきない 。					
性評	人件費(延べ業 減余地	美務時間)の削	■ 削減余地がある 【理由	1] 🧇	▶ 削減余地がない	【理由】 5)				
	やり方を工夫して延 減できないか?成果 正職員以外の職員* いか?(アウトソーシ	きを下げずにより や委託でできな ングなど)	JAからの書類確認審査や基 導等最低限の事務事業なので			談事務や経	営移譲年金受給予定者への指				
公平	受益機会·費用 化余地	月負担の適正	■見直し余地がある【理	甲】之	☑ 公平・公正である	[理由] 气	•				
性評		いか?受益者	農業者で加入しようとする者:	全てが対象	₹となるため公平・公正で	ある。					
			 	映)(PLAI	N) 【担当記	果長記入欄)					
	1次評価者としての	の評価結果	(2) 全		振り返り、反省点)						
	目的妥当性 有効性 効率性 公平性		□ 見直し余地あり□ 見直し余地あり□ 見直し余地あり□ 見直し余地あり□ 見直し余地あり	な事務事	業であって、現状維持とす	する。					
	今後の事業の方 原止 休止 目的再設定 事業統廃合・連接 改革改善案 >	□ 事業の □ 事業の	案)・・・複数選択可 Dやり方改善(有効性改善) Dやり方改善(効率性改善) Dやり方改善(公平性改善)		状維持 通りで特に改革改善をし	(廃」	文革・改善による期待成果 上・休止の場合は記入不要) コスト 川減 維持 増加 同				
7	76 th 76 th 1	1+2 - h=\	+ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				成維 持 低下				
(5)) 改革、改善を実現	19る上で解決す	すべき課題(壁)とその解決第	朿							